

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	<u>11</u>
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	<u>2</u>
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	<u>6</u>
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	<u>11</u>
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	<u>30</u>

事業所番号	3970100396
法人名	医療法人 仁生会
事業所名	グループホーム 西町
訪問調査日	平成20年11月12日
評価確定日	平成21年1月29日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。

番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	3970100396
法人名	医療法人 仁生会
事業所名	グループホーム 西町
所在地 (電話番号)	高知市西町115 (電話)088-822-7211

評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成20年11月12日	評価確定日	平成21年1月29日

【情報提供票より】(平成20年10月1日事業所記入)

(1)組織概要

開設年月日	平成12年3月21日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	17人
職員数	22 人	常勤 8(内兼務2)人、非常勤 14人、常勤換算 15.6人	

(2)建物概要

建物形態	併設 <u>(単独)</u>	新築 <u>(改築)</u>
建物構造	木造	
	2 階建ての	1 階 ~ 2 階部分

(3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	23,000~31,000 円	その他の経費(月額)	12,000 円	
敷金	有(円)		<u>無</u>	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無	
食材料費	朝食	200 円	昼食	400 円
	夕食	400 円	おやつ	円
	または1日当たり 円			

(4)利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	16 名	男性	2 名	女性	14 名	
要介護1	7 名	要介護2	3 名			
要介護3	3 名	要介護4	1 名			
要介護5	2 名	要支援2	0 名			
年齢	平均	88.1 歳	最低	76 歳	最高	99 歳

(5)協力医療機関

協力医療機関名	細木病院	細木ユニティ病院	岡林歯科医院
---------	------	----------	--------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

事業所は、母体法人が運営する病院の職員用宿舎と民家を改造した建物であり、病院と隣接した静かな住宅地の中にある。各ユニットの庭に畑があり、それぞれの庭には季節の草花が植えられ、家庭的な趣がある。事業所開設来の豊富な経験は、日常的な安心に加え、重度化した場合でも安心してその人らしい暮らしが継続できることを窺わせる。既に地域の中のホームとして定着しているが、今後益々、地域に密着したグループホームとして発展することを期待したい。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目 ①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価での主な改善課題である「地域で暮らし続けることができ、地域の一員として生活していける関係をつくっていくことなどを反映した理念づくり」については、職員会で検討し、理念の見直しを行ない、新しい理念を掲示している。その他の改善課題も改善シートを作成し、できるところから順次改善している。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>職員は評価についての意義を理解しており、自己評価項目を職員で分担し、それぞれ作成したものを基に、職員会で皆の気づきや意見を反映させ、自己評価を作成している。</p>
重点項目 ②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>事業所の近況報告だけでなく、「地域の一員として暮らし続けることについて」を議題に、町内の住民としてできることについての助言を参加メンバーから頂いている。防災上の助言があり、現在カーテンは防火仕様であるが、じゅうたんについても防火仕様に変更することを予定している。</p>
重点項目 ③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族会は、会長、副会長、監事などを決め、家族主体で運営しており、会長が会の案内を連絡し、欠席者の意見も聞いて事業所に要望を出すなどしている。また、母体法人が年2回家族にアンケートを送付し、返事は該当する事業所に届く仕組みもあり、それぞれの事業所が対応して、苦情・要望対応記録を作成し、今後のケア向上に努めている。</p>
重点項目 ④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>町内会に加入し、町内会総会、一斉清掃、不燃物収集等に職員が参加している。近隣の神社のお祭り、敬老会にも参加しており、喫茶店や美容院など近所の住民も気軽に声をかけてくれるなど、日常生活における地域との連携がとれている。</p>

2. 評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域密着型サービスとして、独自に作り上げられた理念がある。 前回評価の改善課題であった「地域で暮らし続けることができ、地域の一員として生活していける関係をつくっていくことなどを反映した理念」を作っている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 職員全員で、理念の見直しをすることで、意識づけをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 職員会で、日々のケアの事例をあげ、理念に基づいたケアができていないかを話し合い、職員一人ひとりのケアに理念が反映されるよう取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。 町内会は、住居表示により2ユニットそれぞれが、西町東と大膳町北に参加し、定例会にも参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 近隣の神社の輪抜け様や地域の夏祭りに参加し、また敬老会や百歳体操などにも参加して、地元の人々と交流している。町内会の一斉清掃にも職員が参加している。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 職員は評価についての意義を理解しており、自己評価項目を職員で分担し、それぞれ作成したものを基に、職員会で皆の気づきや意見を反映させ、自己評価を作成している。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 前回評価で改善課題となっていた4項目について、職員で話し合い、優先順位を決め、改善に向けた計画を作成し、期間設定をして実施しており、3つの課題を改善している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 事業所の近況報告だけでなく、町内の一員として出来ることについて助言をいただいたり、消防訓練について家族会への声かけや町内会で回覧してもらうことを依頼するなど、双方向的な会議となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けてとりにくんでいる。 会議録が簡素化されているため内容が伝わりにくいが、評価で明らかになった課題を報告し、改善に向けて取り組んでいる。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	<input type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 運営推進会議以外に市との交流はほとんど無い。	○	従前からの課題であり、今後も事業所側から行政に対して積極的に働きかけ、継続した協力関係を築く努力を期待したい。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 家族が衣替えに来訪したり、一緒に食事をして泊っていく場合もあるなど、訪問しやすい雰囲気づくりに心がけ、話し合いも行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 毎月、グループホーム便りと担当者の個別の便りに、写真や利用者の手紙を同封して、事業所の様子や利用者の暮らしぶりを知らせている。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告している。 すぐに家族に連絡し、家族が来られない場合は受診結果等を知らせている。 <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 毎月の便りに同封して、領収証を家族に送り、報告している。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 家族会は、会長、副会長、監事などを決め、家族主体で運営しており、会長が会の案内をして会を持ち、欠席者の意見も聞いて事業所に要望を出すなどしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 母体法人が、アンケートを年2回発送し、返事は該当する事業所に届く仕組みを作っている。それぞれの事業所が対応して、苦情・要望対応記録を作成し、職員にも周知し、今後のケア向上に努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
9	18	<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。</p> <p>ユニットの職員をできるだけ固定化し、馴染みの職員の継続した支援を心がけている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取り、スムーズに移行できるように配慮している。</p> <p>職員採用時はベテランの職員と共にケアにあたり、利用者との関係作りをしている。また、職員が変わる時は事前に利用者や家族に話し、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている。</p>		
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。</p> <p>年間の研修計画に基づき、法人内外の研修に全職員が参加できる機会を作っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。</p> <p>研修内容は職員会で報告し、報告書と資料はコピーして職員に配布し、情報を共有している。</p>		
11	20	<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。</p> <p>同業者の研修会に参加し、互いに交流を図っている。</p>		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>○馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染むよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めるとともに、本人、家族等の意向も確認している。</p> <p>入居相談受付表でアセスメントして、申込者日常生活動作状況表に記録している。病院から入居する場合は、病院に面接に行き、看護師からも情報を得ている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。</p> <p>本人や家族に見学してもらっている。希望により、食事体験もできるようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>入居希望者には、複数の職員が面接を行っている。</p> <p>面接は管理者と職員で行っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、支援する側、される側という認識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>料理や掃除の仕方など、家事や生活場面で利用者の経験や知識を学んだりしながら、協働して生活ができる場面づくりをしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員は利用者と共に暮らす者同士として、「哀しみ」、「不安」、「喜び」、「楽しみ」などの本人の思いを共感し、理解している。</p> <p>家事や生活のあらゆる場面で、利用者の思いを共感し、学んでいる。</p>		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>利用者から生活歴や好み・趣味などの情報を得て、また、家にも行って馴染みのある環境を把握し、利用者の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p> <p>言葉やしぐさ・表情などから読みとるようにしている。また、一対一で接することを重視することにより、利用者の気持ちを把握するようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。</p> <p>面接時や電話で、本人や家族からの気づき、意見、要望などを聞き、介護計画を作成し、説明もしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。</p> <p>毎月、各ユニットごとに、職員の全体会で意見交換等を行っている。</p>		
16	37	<p>○現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。</p> <p>入居時は1カ月を設定し、安定したら3カ月毎に見直しを行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>ワンパターンの期間設定ではなく、本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直し、計画内容に応じた個別の期間設定をしている。</p> <p>利用者の退院後や状態に変化が生じた時は、その都度見直し、個別の期間設定を行っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	<p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>医療機関と連携して、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めている。</p> <p>母体法人の医療機関の往診や訪問看護などにより、利用者や家族の希望に応じて、医療処置を受けながら生活が継続できるように対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人、家族の状況に応じて、通院や送迎、特別な外出、外泊などの支援を行っている。</p>		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
18	43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。</p> <p>入居時に本人や家族と話し合い、今までのかかりつけ医に受診できるよう支援している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。</p> <p>定期通院は家族が同行し、急変時受診は家族に連絡をして、事情によっては職員が同行するなど、柔軟に対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診結果に関する情報の共有ができています。</p> <p>受診結果は家族から情報を得て、健康管理表に記録し共有している。家族が同行できなかった場合は、家族に受診結果を知らせている。</p>		
19	47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。</p> <p>重度化した場合における指針を作成し、入居時に説明して話し合いを行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。</p> <p>重度化・終末期の対応は、家族と医師を交えて話し合い、本人や家族の意向に沿った支援を行っている。これまでに看取りの経験も持っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉がけや対応に配慮している。 利用者の尊厳を傷つけるような言葉がけや対応は見られず、職員はゆったり、穏やかな対応をしている。しかし、トイレのドアの一部がカーテンで仕切られているところがあり(車椅子対応のため)利用者が単独で利用する時カーテンが閉まりきらない時がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。 折に触れて、プライバシー保護について職員で話し合っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 プライバシーポリシーを廊下に掲示して意識づけをしている。また、書類や名前の入ったものを持ち出さないようにするなど、個人情報保護法の理解と徹底に努めている。	○	職員が気をつけて対応しているが、プライバシー保護の観点からも改善等について、検討されることを期待する。
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりが「その日」にどのように過ごしたいかを把握し、それに応じて柔軟に支援している。 一人ひとりの体調にあわせて、美容院に行ったり、公園に散歩に行ったり、趣味の時間を過ごしたりするなど、個々の利用者に応じた支援をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 食事や入浴など、利用者のペースや気分を大切にケアを行っている。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。 食事の準備や後片付けなど、利用者ができる力を発揮してもらい、一緒に食事の時間を楽しむようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 利用者と職員は同じものを一緒に食べ、食事を楽しむ雰囲気作りを大切にしている。また、食事介助の場面では、利用者の機能維持や回復に繋がる介助に努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。 利用者の希望にあわせて入浴できるように工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。 入浴を拒む利用者には、時間をあげ言葉がけに工夫するなどして支援している。また、洗髪では、家族の協力を得たり、本人の希望で理美容院を利用したりもしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握し、食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 利用者の生活歴や経験を把握し、個々の利用者の役割や楽しみごとに沿った支援を行っている。配膳、活け花、牛乳パックの箱作りなど、利用者が生き生きとする場面が見られる。 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。 金魚を飼って職員と一緒にエサやりをしているうちに、利用者が自分の役割としてエサやりを楽しみに続けるようになるなど、働きかけを行っている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。 利用者個々に対応し、馴染みの喫茶店、行きつけの美容院やクリーニング店などに出かけている。 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。 シルバーカー、車椅子などを利用して、積極的に戸外へ出かけている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。 日常的な散歩や買い物の他にも、法人の車を利用して毎月1回季節の行事や食事会に出かけている。少人数では、紫陽花見物や菊花展などにも出かけている。バスレクの際は家族も一緒にでかけることもある。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>居室や日中玄関に鍵をかけていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 外出の習慣や傾向のある利用者は把握しており、一緒に出かけたり、さりげなくついて行き、見守って対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。 近所のクリーニング店、美容院、喫茶店の方々とは顔見知りで、声かけや連絡をもらうことができる関係になっている。</p>		
27	71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的実施している。 消防署や近所の住民の協力を得て避難訓練を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/>避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。 避難経路の確保、消火器の点検はできている。非常用備品は、飲料水、懐中電灯、防災頭巾、オムツなどを準備しているが、非常用食料が準備されていない。</p>	○	「今後、庭に倉庫を作り、非常用食料など保管する予定がある」とのことであり、早期の実現を期待したい。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。 一人ひとりの一日の水分摂取量を記録し把握している。また、栄養摂取についても、一日の食事量、メニュー、栄養バランスを考慮し、食事形態も個別対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。 利用者の希望や状態に合わせた献立に配慮している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。 母体法人の栄養士に栄養のバランスや病態別チェックをもらっている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。</p> <p>居間には長イスやテレビを置き、居心地の良い共用空間になっている。居間の続きに台所があり、家庭的な雰囲気もある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない。</p> <p>廊下には利用者の作品が展示されていて、親しみやすさに工夫している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。</p> <p>玄関に季節の花を活け、季節感を採り入れている。また、庭にはガーデンテーブルやイスを置き、外気に触れながら庭に植えられた季節の花々を楽しめるように配慮している。</p>		
30	83	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫している。</p> <p>ユニット間で差はあるが、仏壇、テレビ、たんす、家族の写真など、それぞれ自分の大切なものを側に置き、居心地のよい居室となっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組んでいる。</p> <p>職員は本人の意向を確認しながら、居心地のよい居室作りに努めている。</p>		